

2007年3月期中間決算説明会



曙ブレーキ工業株式会社

代表取締役社長 信元 久隆
2006年11月21日

上半期業績

	2007年3月期 中間期実績	対前年同期差	対前年同期比
売上高	862億円	+219億円	+34.1%
営業利益	61億円	+15億円	+33.4%
経常利益	51億円	+4億円	+9.3%
中間純利益	28億円	+7億円	+32.1%

通期の見通し

	2007年3月期 見通し	対前年同期差	対前年同期比
売上高	1,720億円	+297億円	+20.9%
営業利益	140億円	+23億円	+19.4%
経常利益	124億円	+14億円	+12.5%
当期純利益	75億円	+16億円	+28.1%

地域別の状況

日本：市況高騰・補修品ビジネス伸び悩み

北米：想定を上回る売上

欧州：計画通り進捗。2007年度単年黒字化を目指す。

アジア：インドネシアの好調

過去最高益を更新するペースではあるが
地域別には課題も見えてきている。

各地域の課題 - 日本

■ 日本

◆FY2008 OEM売上計画:90%以上が視野に入っている

◆課題

✓売上高に大きく左右される収益構造の改善

✓技術開発

– 徹底的な低コストパッドの実現

– 軽・コンパクト対応

✓調達がタイトな部材への対応

– アウトソース→インソース

✓グローバルでの設備戦略

– 次世代新規設備の日米への投入と、
実績のある設備のアジア圏への活用



各地域の課題 - 北米

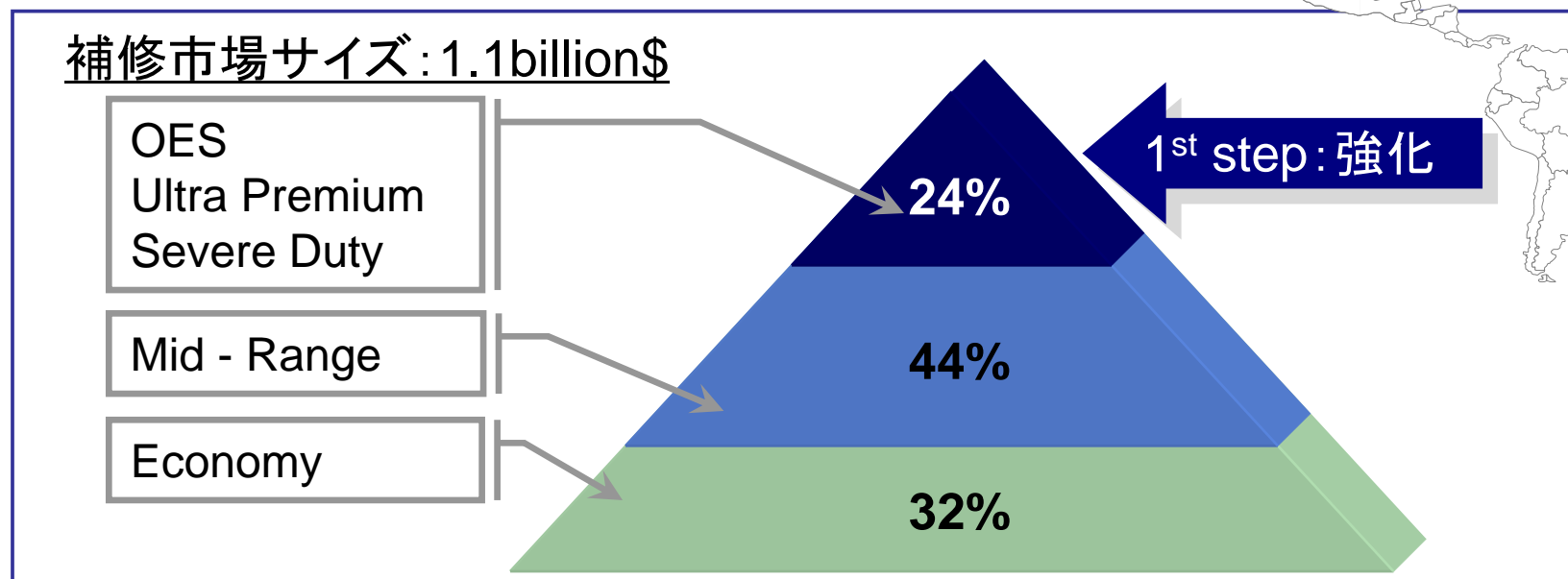
■ 北米

◆ FY2008 OEM売上計画：90%以上が視野に入っている

◆ 課題

✓ 再編途上であり、まだ大きな改善余地を残している

✓ 補修品事業体制の再構築



各地域の課題 – 欧州・アジア

■ 欧州

◆ FY2008 OEM売上計画：約50%の積上げだが、FY2007での黒字化は見えてきた。

◆ 課題

✓ 欧州材の確立

✓ 日本との連携強化によるビジネス拡大



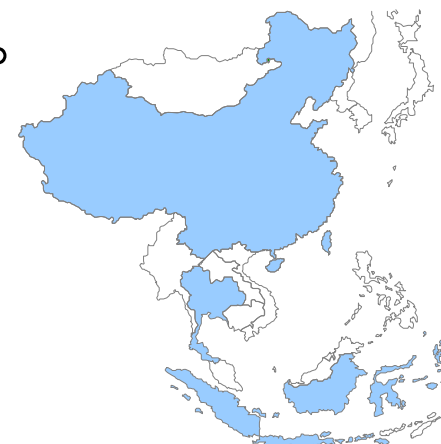
■ アジア

◆ FY2008 OEM売上計画：135%の積上げ。

◆ 課題

✓ 現地市場に見合った商品の開発

✓ タイを中心とした統括機能の確立



アジア - タイに新会社を設立

- Akebono Brake (Thailand) Co., Ltd.を8月に設立
 - ◆ 所在地：
チョンブリ県アマタナコン工業団地
 - ◆ 資本金：
設立時10百万バーツ(約30百万円)今後、増資予定。
 - ◆ 投資額：
約20億円
 - ◆ 事業内容：
ディスクブレーキの製造・販売
 - ◆ 生産開始予定：
2007年8月
 - ◆ 売上高計画：
50億円(2010年)



ハイパフォーマンスブレーキ

■ 2002年度から本格展開に着手（VCET展開）

■ 目的

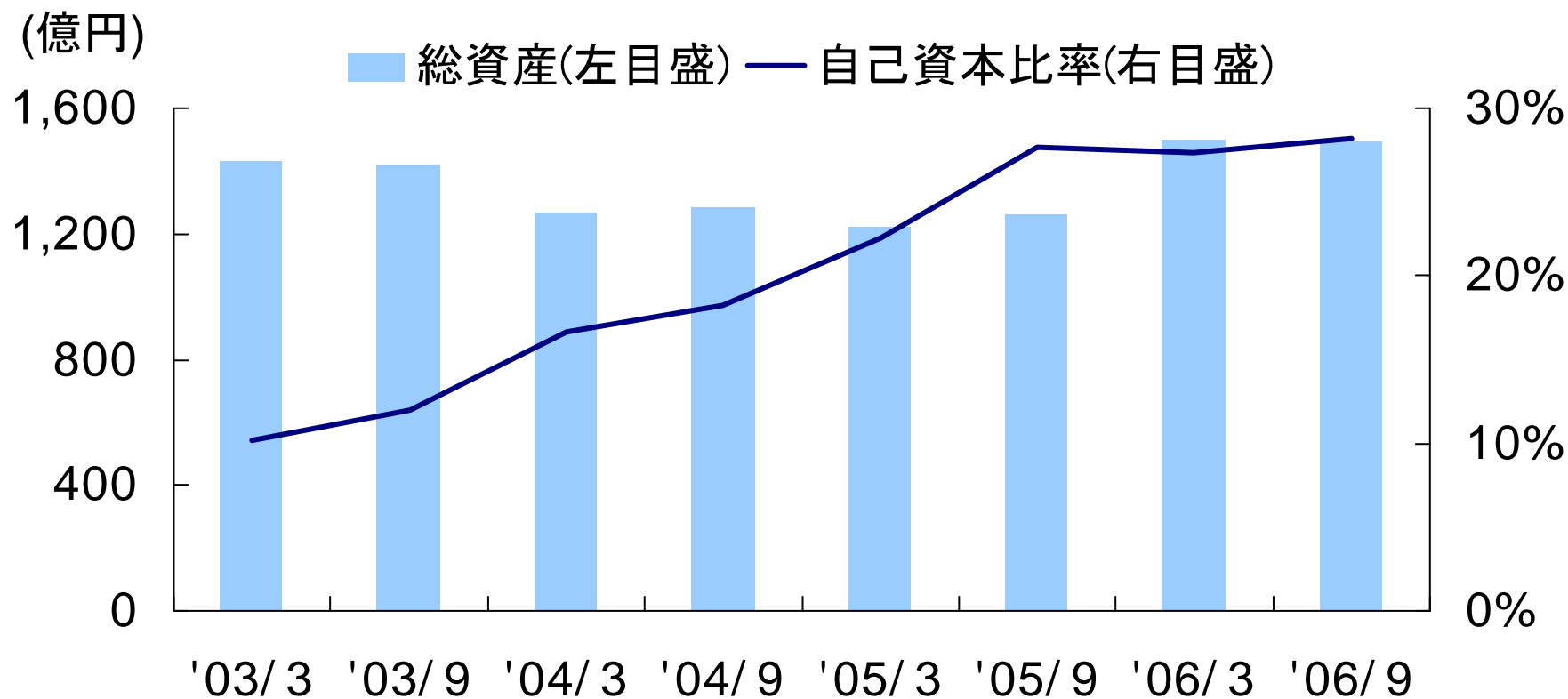
- ◆ ブレーキエキスパートとしての「製品性能への挑戦」差別化
- ◆ 開発人材発掘・育成
→レース参入により迅速化

■ 戦績

- ◆ MTB(マウンテンバイク・ダウンヒル)
'06ジャパンシリーズ1～3位独占
- ◆ 全日本ロードレース
'04参戦4位、'05優勝
- ◆ '06ニュルブルクリンク24時間耐久レース
初参戦、総合2位

格付けを更新取得

■ BBB+と1ノッチアップ



	旧格付け		'05/11/4		'06/11/20
R&I格付	BBB-	→	BBB	→	BBB+

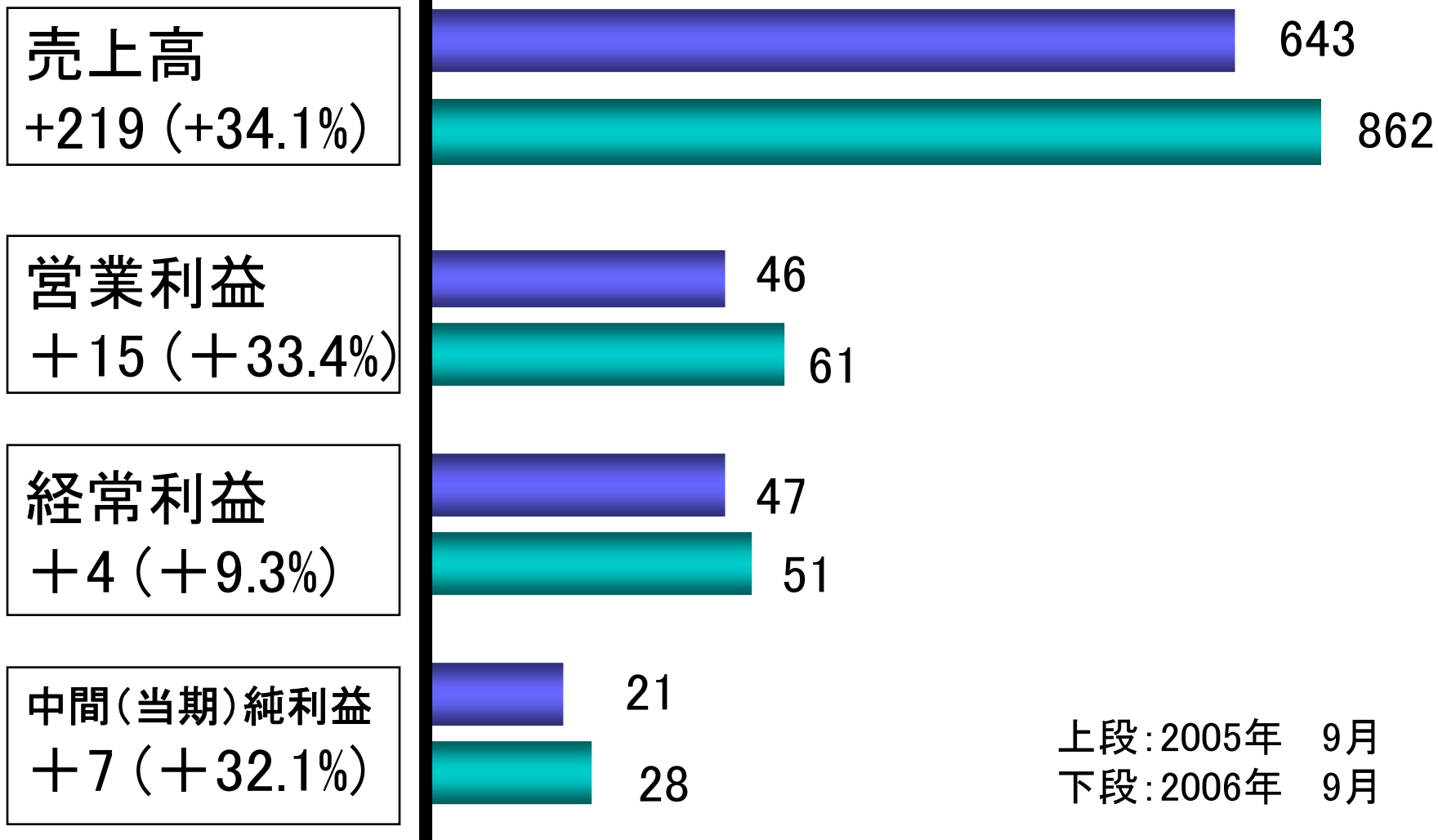
2007年3月期 中間期 業績説明

取締役専務執行役員・CFO
荻野好正

2007年3月期 中間期業績概況

対前年差

単位：億円



上段：2005年 9月
下段：2006年 9月

2007年3月期 中間期所在地別概況

対前年差

単位: 億円

	売上高			営業利益		
	06年3月期 中間期	07年3月期 中間期	増減	06年3月期 中間期	07年3月期 中間期	増減
日本	500	468	▲ 32	46	37	▲ 9
北米	136	342	206	2	24	22
欧州	6	11	5	▲ 2	▲ 1	1
中国	—	2	2	—	▲ 2	▲ 2
アジア	1	39	38	0	3	3
連結	643	862	219	46	61	15

為替レート	05/9	06/9
US\$	106.80	115.57
EURO	135.74	146.74

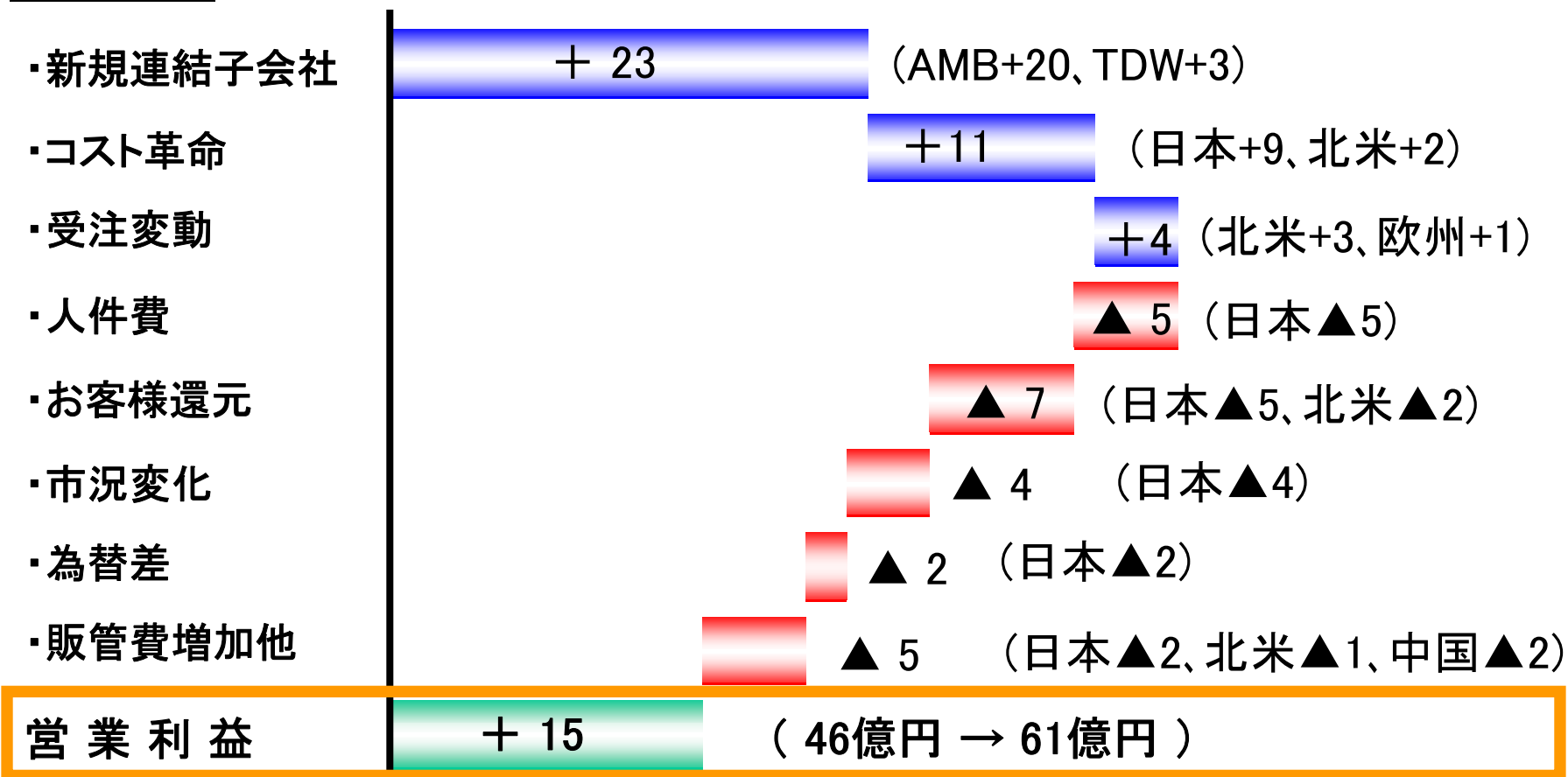
※1-6月レート

2007年3月期中間期 営業利益の要因別増減

◆2007年中間期の営業利益は61億円と、対前年差+15億円
 [新規連結子会社影響+23億円]

対前年差

単位:億円



2007年3月期 中間期 営業利益から純利益まで

前 期

主な勘定

営業利益 46

営業外収支 +1

持分法投資利益 +5
支払利息 ▲3

経常利益 47

特別損益 ▲9

投資有価証券売却益 +2
減損損失 ▲4
固定資産売却損 ▲2

税前利益 38

法人税等 ▲16
少数株主持分損益 ▲1

当期純利益 21

単位:億円

当 期

主な勘定

営業利益 61

営業外収支 ▲10

受取配当 +1
支払利息 ▲6

経常利益 51

特別損益 ▲1

投資有価証券売却益 +6
固定資産売却損 ▲4

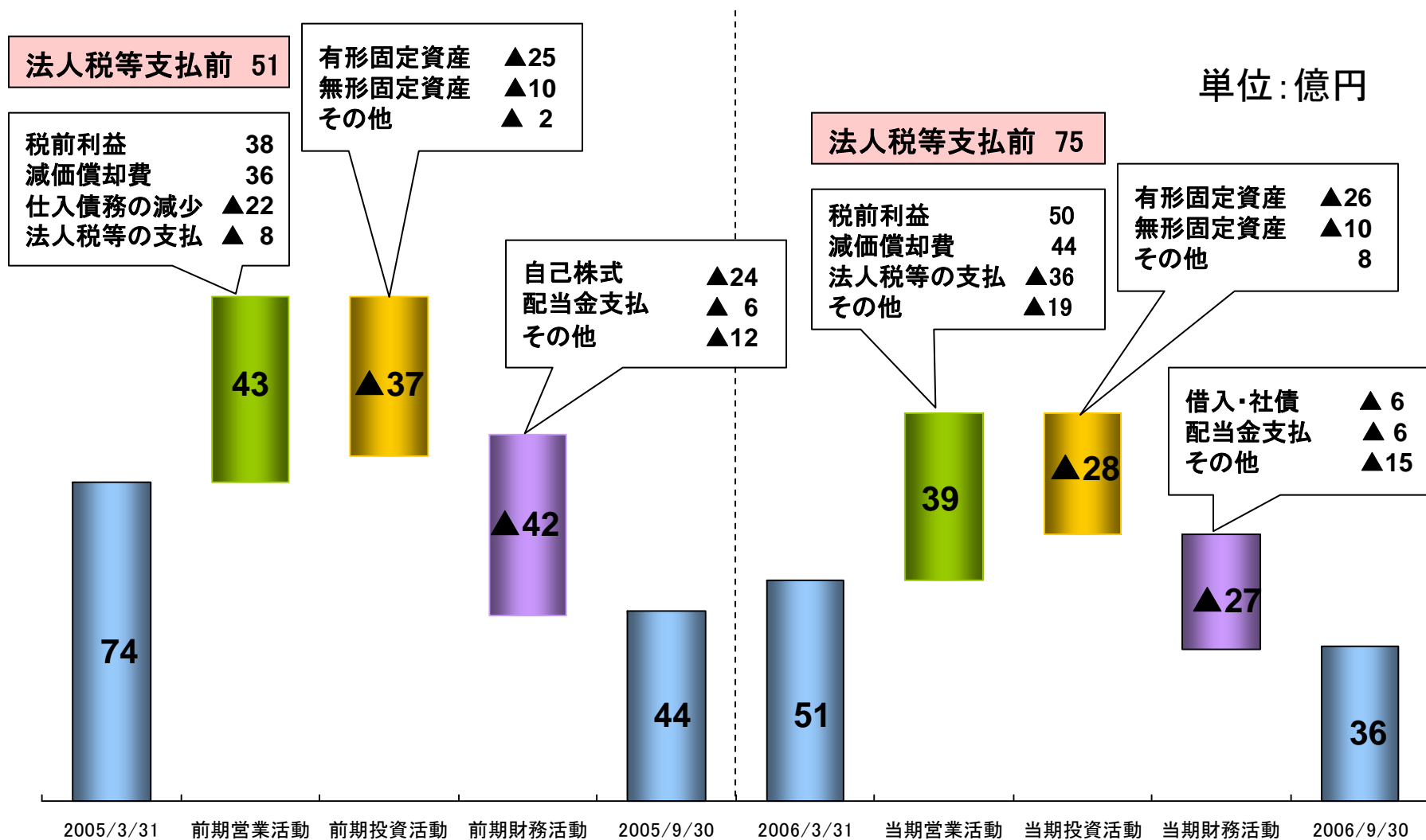
税前利益 50

法人税等 ▲19
少数株主持分損益 ▲3

当期純利益 28

2007年3月期 中間期 キャッシュ・フロー

◆ 2006年9月末現預金残高は36億円で対前期末と比較し▲15億円

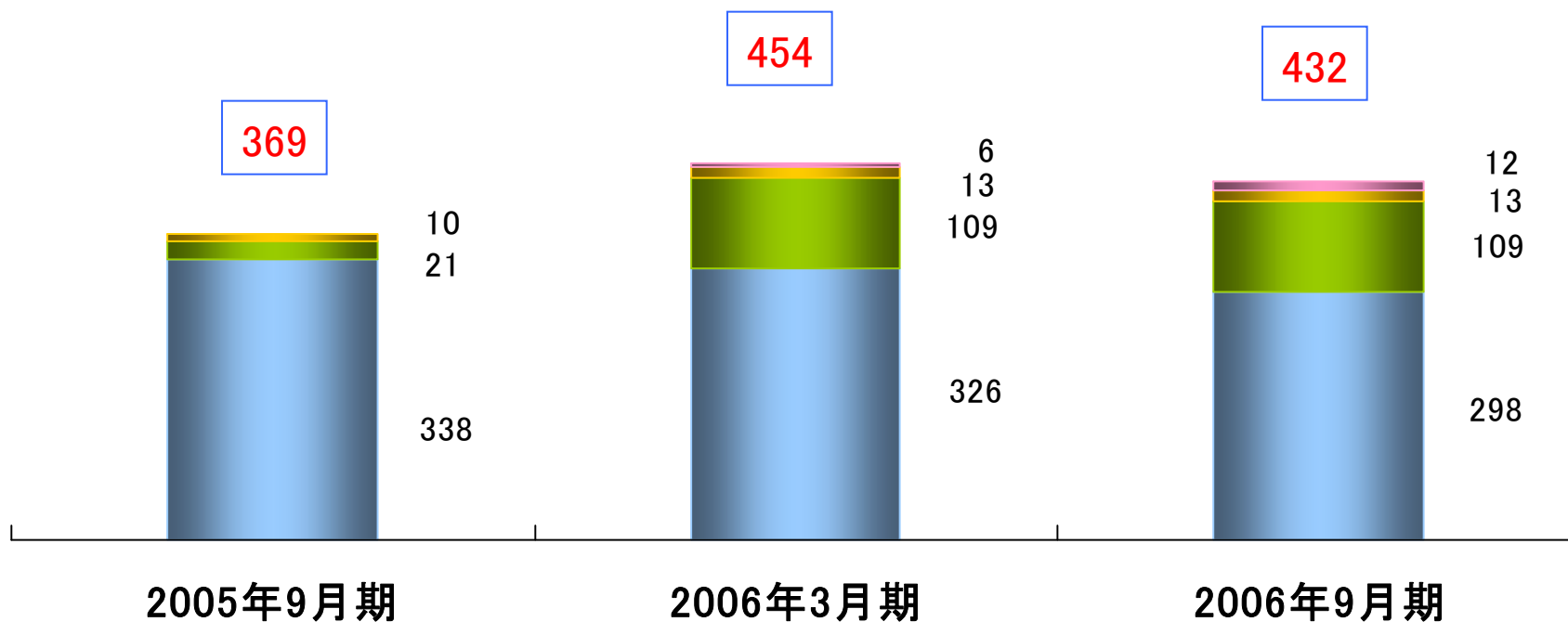


2007年3月期 中間期有利子負債

単位: 億円

■ 日本 ■ 北米 ■ 欧州 ■ 中国その他

減少の内訳	
長期借入金	26
短期借入金	▲30
未払リース他	▲18

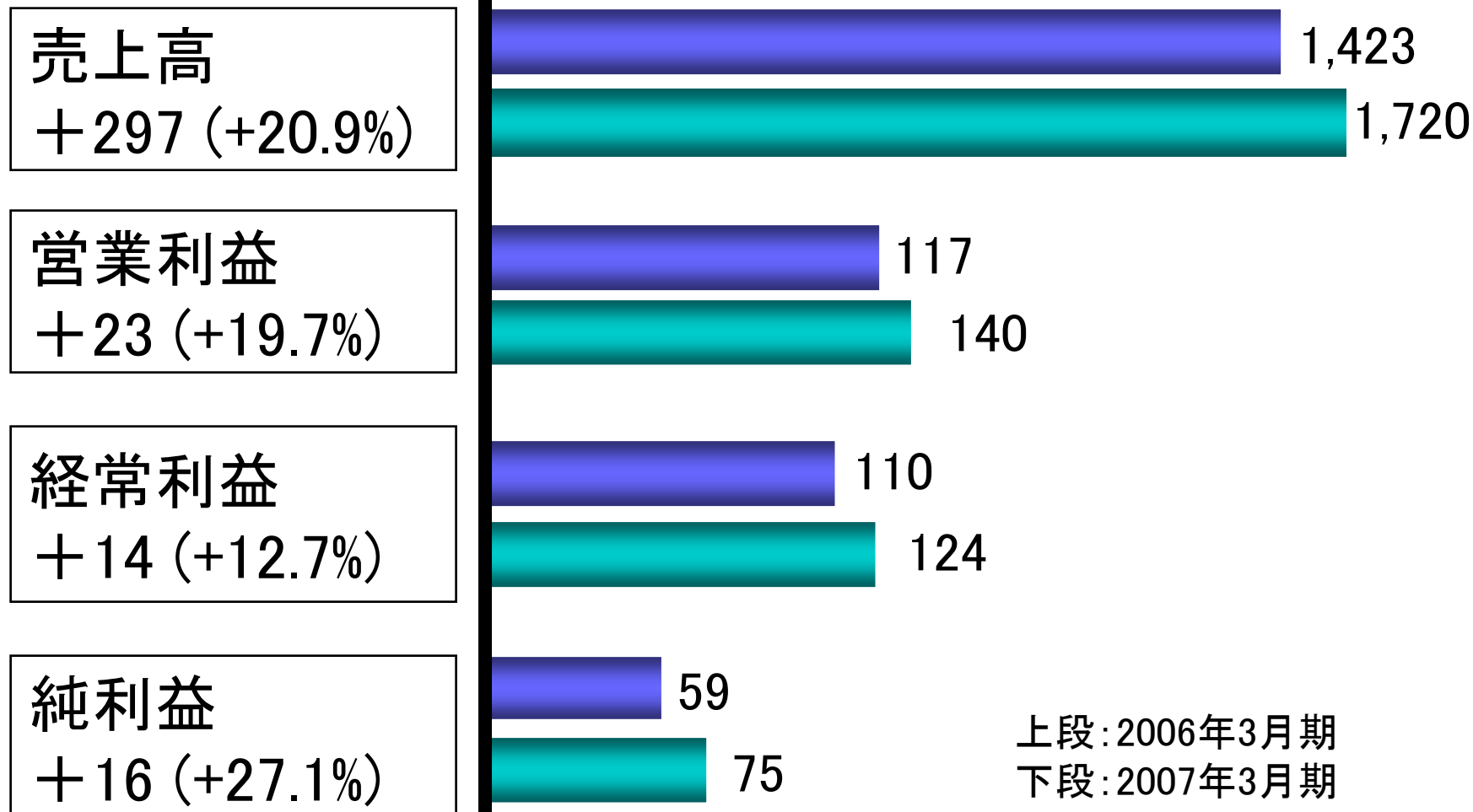


2007年3月期
計画説明(連結)

2007年3月期 通期計画(対前年比較)

単位: 億円

対前年差



上段: 2006年3月期
下段: 2007年3月期

2007年3月期 所在地別概況

対前年差

単位：億円

	売上高			営業利益		
	06年 3月期	07年 3月期	増減	06年 3月期	07年 3月期	増減
日本	1,011	952	▲59	102	90	▲12
北米	395	663	268	19	47	28
欧州	14	28	14	▲3	0	3
中国	—	5	5	▲1	▲4	▲3
アジア	3	72	69	0	7	7
連結	1,423	1,720	297	117	140	23

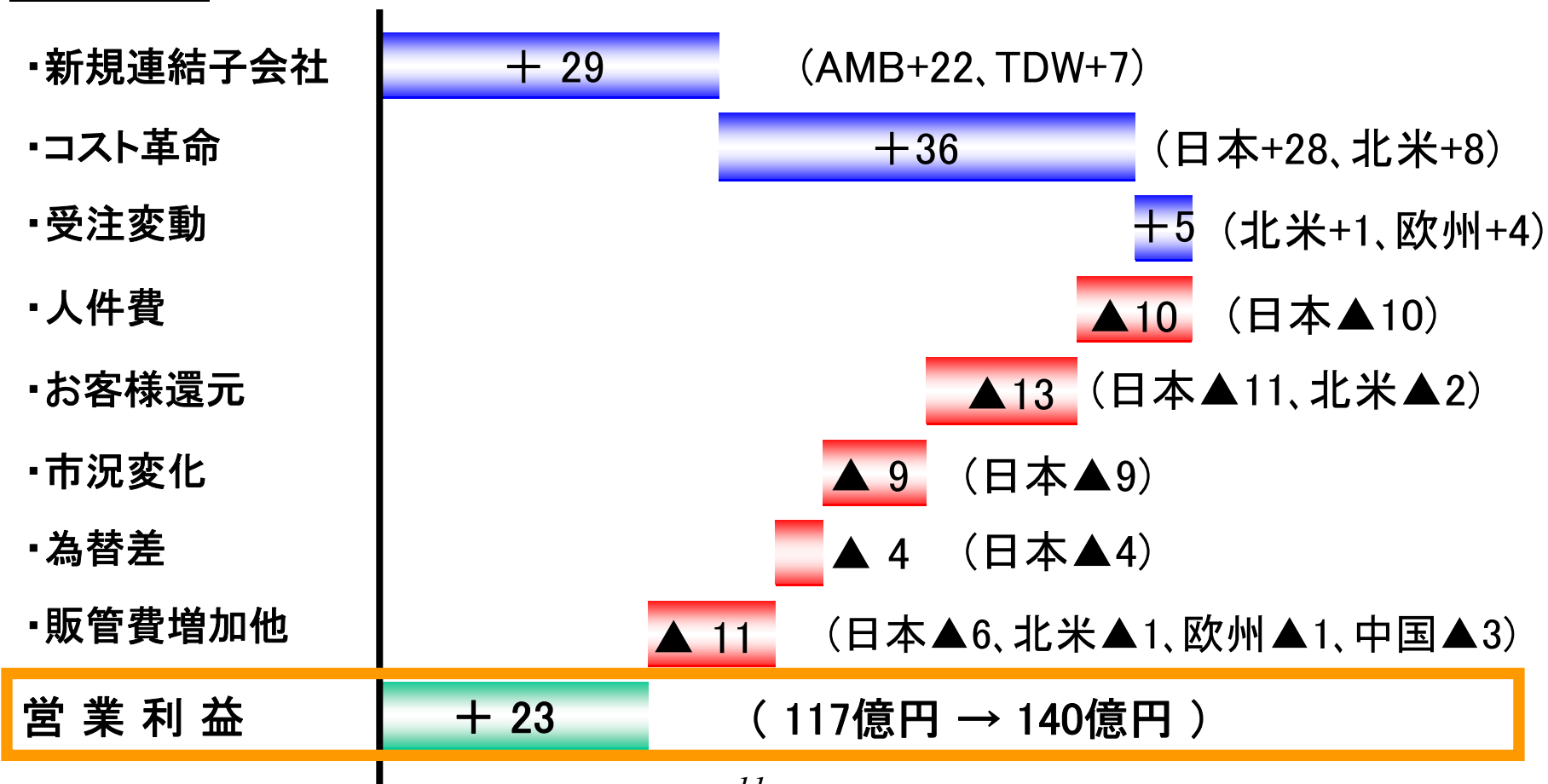
為替レート	06/3	07/3	
US\$	110.95	115.00	※1-12月レート
Euro	138.13	150.00	

2007年3月期 営業利益の要因別増減

◆2007年3月期の営業利益は140億円と、対前年差+23億円
 [新規連結子会社影響29億円]

対前年差

単位:億円



2007年3月期 営業利益から純利益まで

前 期

主な勘定

営業利益 117

営業外収支 ▲7

持分法投資利益 +8
支払利息 ▲9

経常利益 110

特別損益 ▲37

投資有価証券売却益 +2
減損損失 ▲19
棚卸固定資産廃却損 ▲6
退職給付費用 ▲6

税前利益 73

法人税等 ▲11
少数株主持分損益 ▲3

当期純利益59

単位:億円

当 期

主な勘定

営業利益 140

営業外収支 ▲16

受取配当 +1
支払利息 ▲11

経常利益 124

特別損益 ▲1

投資有価証券売却益 +6
固定資産売却損 ▲4

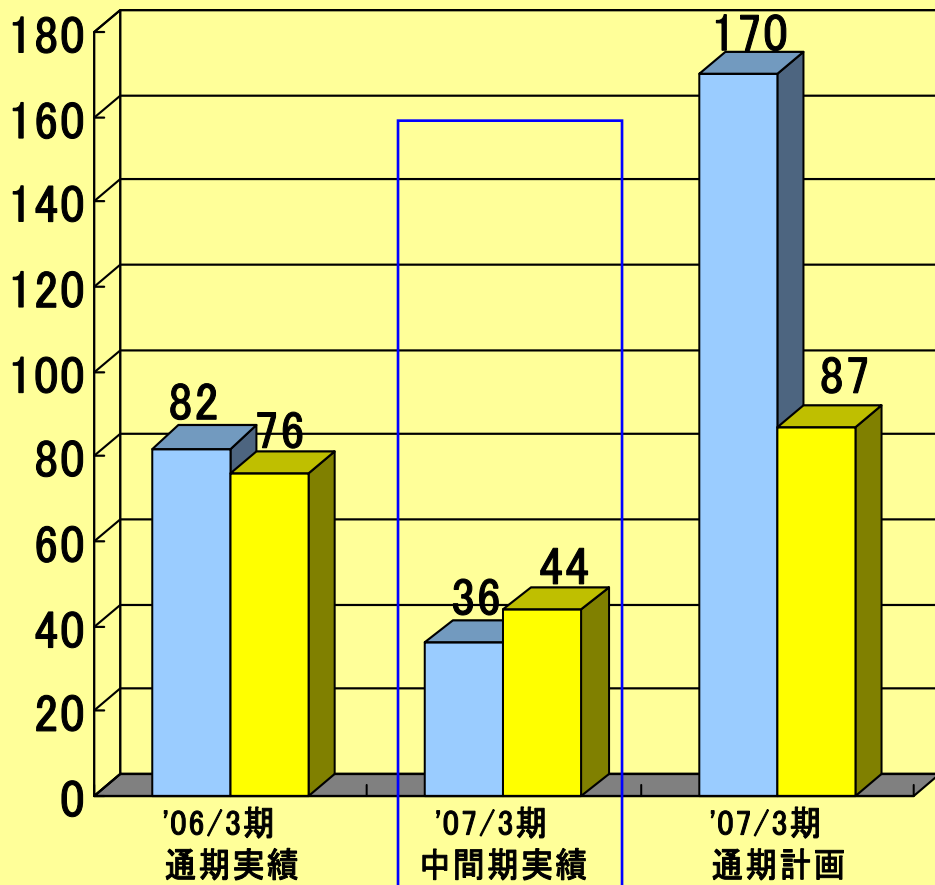
税前利益 123

法人税等 ▲43
少数株主持分損益 ▲5

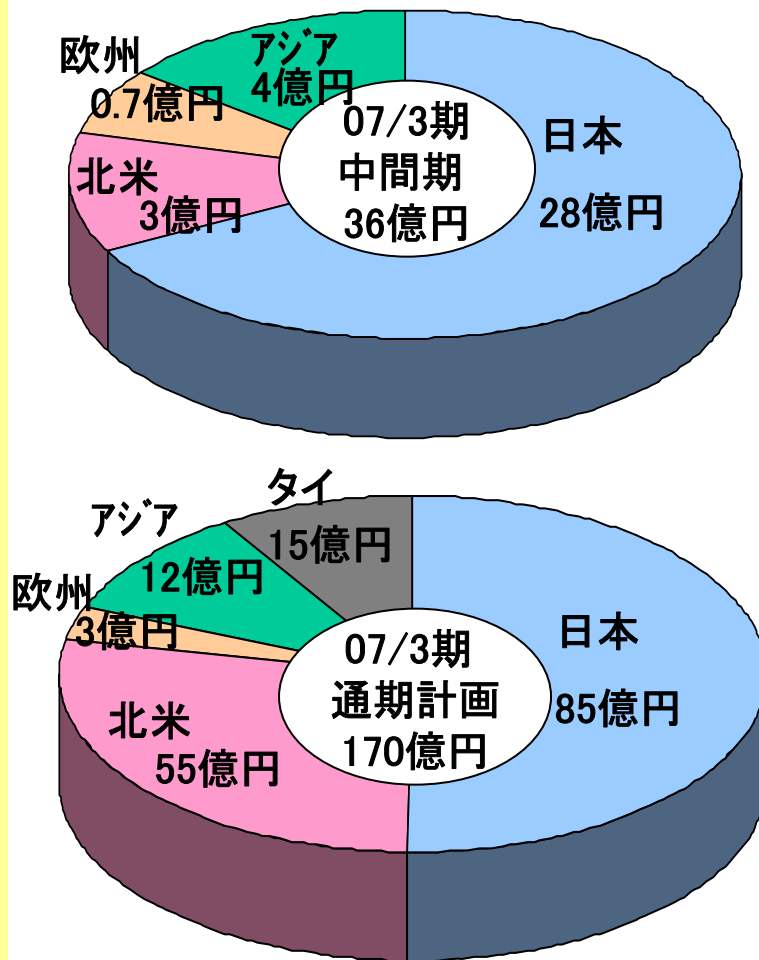
当期純利益75

2007年3月期中間期及び通期 設備投資及び償却費

■ 設備投資 ■ 減価償却

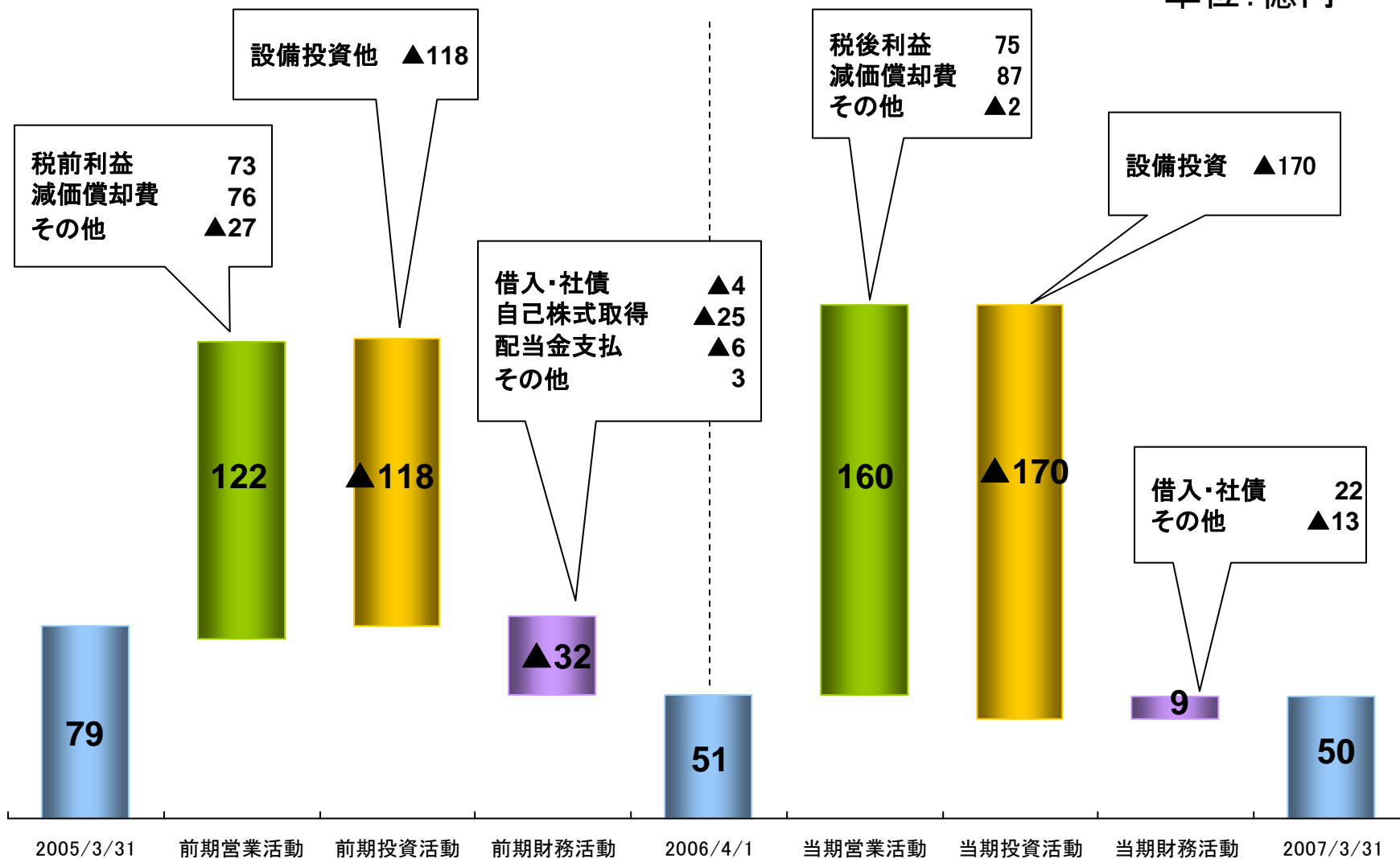


[地域別 設備投資] (単位:億円)



2007年3月期 キャッシュ・フロー

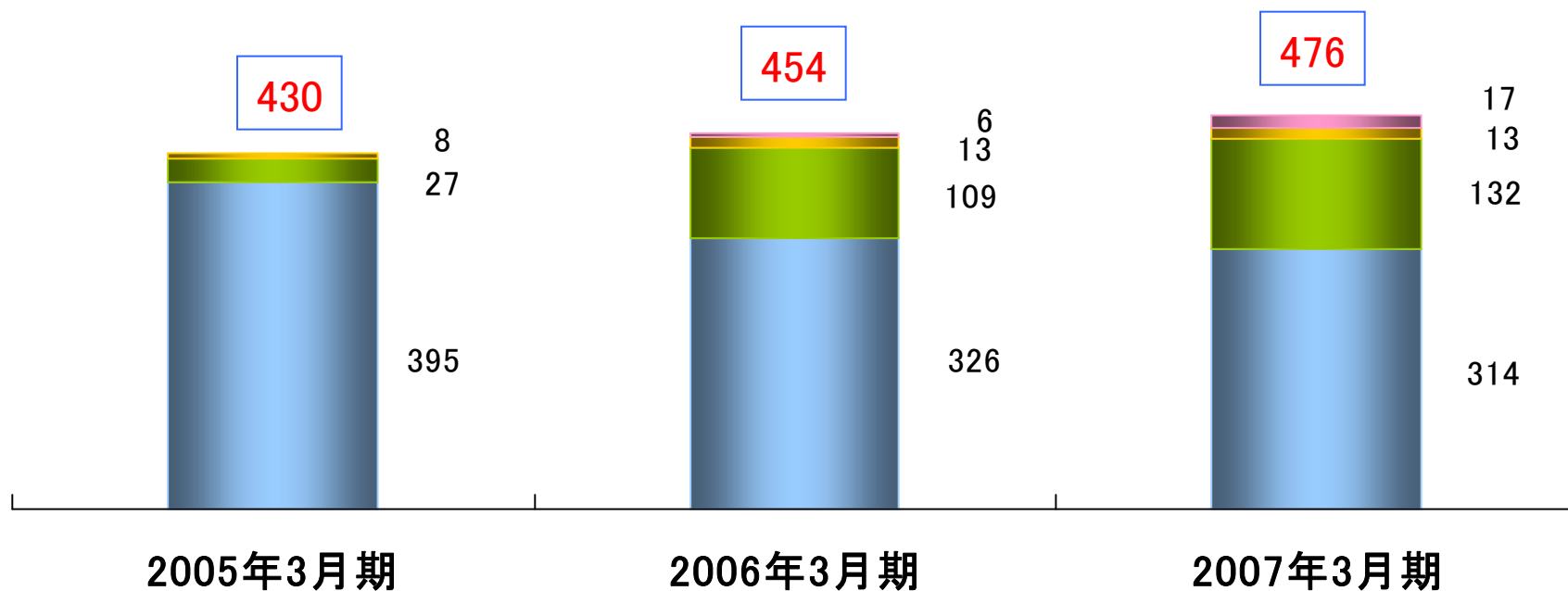
単位:億円



2007年3月期 通期計画 有利子負債

単位:億円

■ 日本 ■ 北米 ■ 欧州 ■ 中国その他



本資料における、計画は、現時点における事業環境に基づくものであり、今後の事業環境の変化によっては、実際の業績が変動することがございます。